

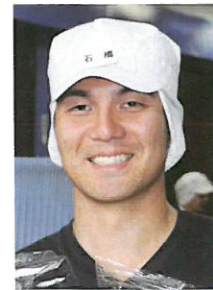
ボイラー燃料を削減するECOMAX もやし工場や温泉施設でも高い実績

(株)松本日光舎 エコマックス事業部

石川県のクリーニング業、(株)松本日光舎(金沢市、松本健夫社長)エコマックス事業部が販売する燃料添加剤「ECOMAX」(群馬県・(株)ビーイング製)の採用が広がっている。前号では石川県加賀市の北陸リネンサプライ(株)(守岡伸浩社長)が重油10%削減継続という事例を紹介したが、今回は異業種の事例、さらにボイラーメンテナンス会社も訪問し、ECOMAXの評価を聞いた。

●もやし製造の三吉商店 導入翌月に13%減!!

金沢市内のもやし製造会社、(有)三吉商店(石橋隆社長)は、創業100年以上の老舗で現在、1日5~6tのもやしを生産、北陸三県でトップシェアを誇る。営業部・石橋隆太郎氏は「もやしは一週間、真っ暗な部屋で定期的に水を与えれば簡単に成長する。ただ、年間通して統一した長さ、太さに揃えて生産するのが難しい」とする。そのためには栽培室を一年中、常に23~24℃に保ちながら1日6~7回、散水を自動で行う。水温は季節や成長段階に応じて調整。室温、水温を調整するエネルギー



石橋隆太郎氏

は灯油ボイラー(6基)で夜中も休むことなく稼働し、室内に温風を送ったり、地下水を温め続けている。灯油タンクは500L。1日300~400L使用するため毎日、給油しているが、灯油代がこれ以上高くなると適正価格で供給することが厳しくなってしまうため、26年2月にECOMAX



AXを導入、6月に空気比の調整を図った。すると、7月は前年比13.1%減、約1000Lの削減に成功。翌8月は野菜高騰でもやしがよく売れ10%増産したにもかかわらず、498L(6.5%)の削減効果があった。

石橋氏は「単価UPで金額ベースでは7.6%(6月)減だったが、何もしなければさらにコストが上がっていたはず。ECOMAXを入れていて助かった」と語った。

●奥飛騨・薬師のゆ本陣 灯油代、年600万円減へ



次は奥飛騨温泉郷の「薬師のゆ本陣」を訪問した。創業50周年を迎えた同館は、自家源泉「美肌の湯」と囲炉裏で食べる飛騨牛、温泉ソムリエ・温泉観光士の石田清造社長が毎日行う「温泉かたりべ」も人気の宿。系列に中尾高原ホテルがある。



石田清造社長

同館では灯油に年間約3000万円をかけているが、高騰する灯油代に頭を悩ませていたところ、平成25年12月にECOMAXを知り、導入した(2週間後に空気比調整)。効果は初月から出て、前年12月の使用量43,700Lが、36,000Lへと減少(17.6%減)。その後も毎月、着実に減少したが、データを見ると、とくに添加量を調整した今年4月からは20~25%の削減を達成している。

8か月間(25年12月~26年7月)の累計は、前年同期の211,850Lから、171,000Lとなり、40,850L(19.3%)を削減。金額ベースでは、19,545,443円

→17,273,512円で、約227万円の削減となった。この間のECOMAX使用量は85.5Lで、18L缶を5缶も使用していない。

この8ヶ月で最も灯油単価が高いのは、7月の104円。この単価で換算すると、424万円余りの削減となる。石田社長は「このままいけば年間600万円のコスト削減が見込める。例えば、100万円の純利益を生むことは、売上1000万円分のお客様を泊めたのと同じ。ECOMAXによるメリットは、かなり大きい」と語った。

●ボイラーメンテナンスのホクネツ 踏み込んだ調整が可能に

ECOMAXについて、ボイラーの専門家にも話を聞いてみた。ボイラーメンテナンス会社、ホクネツ(株)(本社・金沢市、松本聖心社長)は、北陸エリアのほか関東営業所も開設し、関東一円もカバーする。

「この仕事に携わっていると、エマルジョンとか添加剤など様々な省エネ製品を目にする」という松本社長。あまり効果のない添加剤もありECOMAXも正直、半信半疑であったというが、説明を受け実際に試すと、「ムダ炊きしていたロスを減らすための調整ができるように

なることが分かった」という。普段行う調整はボイラーごとに異なり、排ガス分析等をもとに適切な設定を行う。「メーカー・メンテ会社は一般的に空気比を少し多めにする。煤が少なくなり煤付着によるトラブルを防ぐことになるが、実はそれが燃費のムダになっている」とする。



松本聖心社長

では、ECOMAXを入れずに空気調整だけでも燃費向上を図れるのか?「確かに空気比を絞れば燃費は改善されるが、それも限界がある。ECOMAXを入れることによって、絞る幅を大きくできる。普通の状態では出来ない調整が可能になる」というのがプロの見方だ。同社では、これまで多くのECOMAX導入先で設備調整を行っているが、トラブルもないという。「ボイラーの高効率化へ、踏み込んだ調整をするための添加剤として、良い製品だと思う。メーカー・販売元ともに、売りっぱなしでなく、時間をかけてデータ・ノウハウを積み重ねているので、扱う側としても安心感がある」とした。

※問合せ先=(株)松本日光舎エコマックス事業部TEL076(241)6155(全国の代理店を紹介します)。

燃料添加剤 エコマックス

ECOMAX

POWERED UP AND CO. REDUCTION

燃費向上

(10~20%削減可)

排ガス削減

(10~20%削減可)

設備投資なしでボイラー燃料費を大幅に削減!!

VJ《重油専用》(税込) 4L...15,000円/18L...60,000円

VT《灯油専用》(税込) 4L...20,000円/18L...72,000円

●用途

重油ボイラー、灯油ボイラーなどの石油系燃焼機器

●使用方法

燃料を給油する時に毎回、添加して下さい。

エコマックスは多く入れると効果が出ません!

▶初回は重油・灯油に対してエコマックス1000分の1を投入

▶2回目からエコマックス2000分の1を投入

分量を守り、入れすぎに注意して下さい!

エコマックスは、多く入れると効果が出ません!!

ECOMAXの特長

- 1.特殊技術を使用したエコマックスが、燃料内の炭化水素の分子を細分化し、燃焼室で燃えやすくします。
- 2.もう一つの特長技術で細分化した分子を再び結合しないようにします。
- 3.細分化した事で、燃料がよく燃えるのでボイラー等はパワーが出ます。そのパワーが燃費を向上させます。
- 4.燃料がよく燃えるので、排出ガスが大きく減ります。
- 5.エコマックスによって、燃焼室内部の汚れを取り除くのと同時に、汚れにくくなります。
- 6.灯油添加時、燃焼時間が格段に長くなるのと同時に、臭いが軽減されます。
- 7.原料が100%石油ですので、ボイラーにも安心です。
- 8.2~3回目の添加から効果が出てきます。

※燃費削減グッズと併用した場合、効果が出ない事があります。

燃料の燃焼イメージ図

■販売元 エコマックス事業部
(株)松本日光舎 金沢市横川7-2

TEL.076-241-6155

貴社ならどれだけ削減できる!?シミュレーション(効果表)掲載中

日光舎 検索 <http://nikkousya.co.jp>

■製造元 **Being** 株式会社ビーイング

<http://www.being-eco.com>